

「建屋への地下水・雨水等流入量」

＝「建屋保有水増減量」＋「建屋からタンクへの移送量」

－「建屋への移送量（原子炉注水量、ウェルポイント等からの移送量）」

10/15～10/22の計算例

$$\text{「建屋保有水増減量」} = (61,300 + 18,530) - (62,700 + 19,960) = -2,830 \text{ [m}^3\text{/週]}$$




$$\text{「建屋からタンクへの移送量」} = 7,910 \text{ [m}^3\text{/週]}$$

$$\text{「建屋への移送量（原子炉注水量、ウェルポイント等からの移送量）」} = 2,198 + 1,290 = 3,488 \text{ [m}^3\text{/週]}$$

$$\text{「建屋保有水増減量」} = -2,830 + 7,910 - 3,488 = 1,592 \text{ [m}^3\text{/週]}$$

$$1,592 \text{ [m}^3\text{/週]} \div 7 \text{ [日]} = \text{約 } 230 \text{ [m}^3\text{/日]}$$

 p.2参照



 } p.3参照

 p.4参照

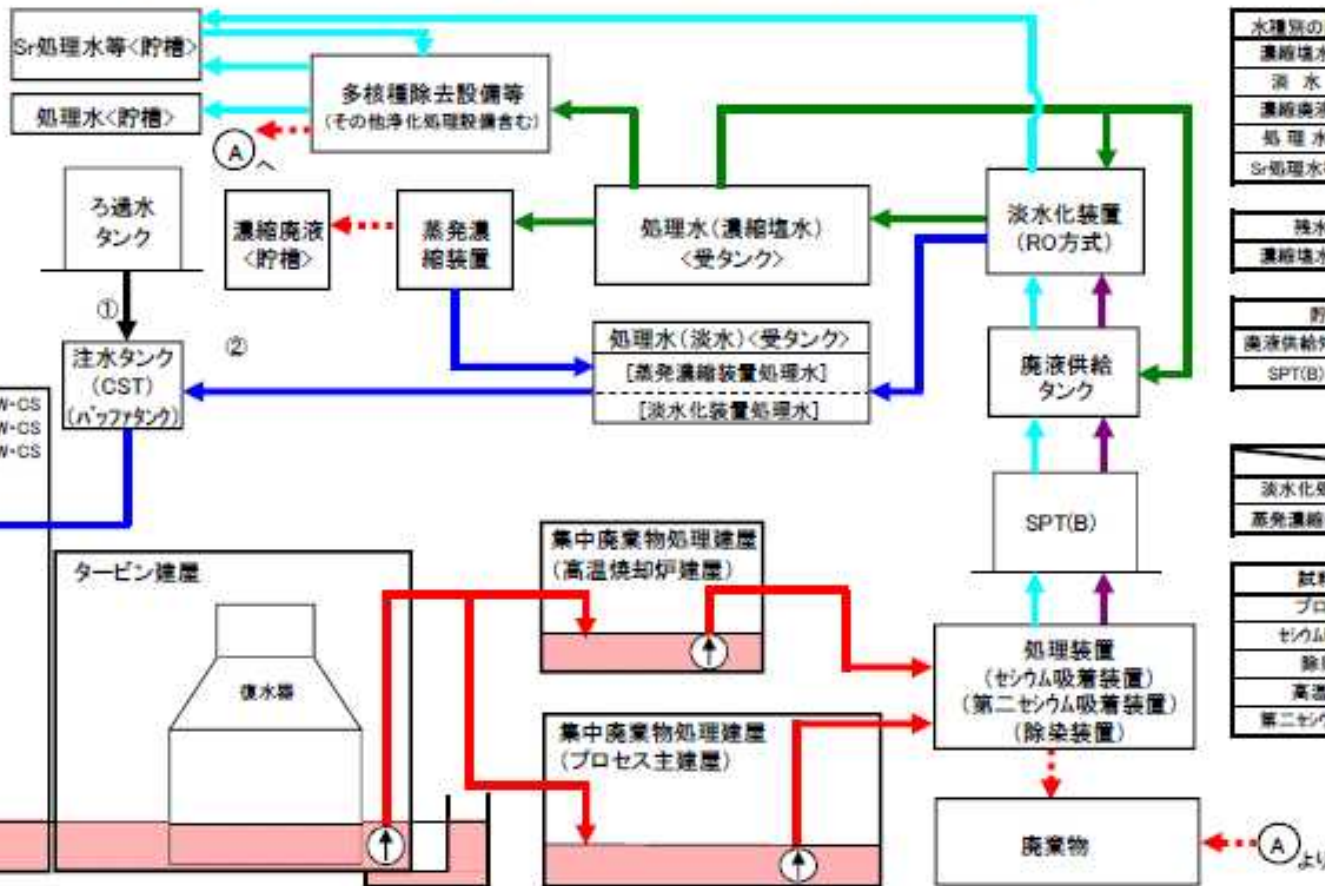
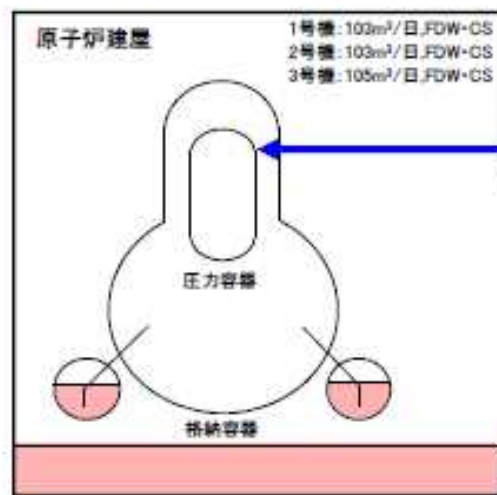
水処理週報(第223報)抜粋

添付資料-1

高レベル滞留水の貯蔵及び処理の状況【H27.10.15現在】

区分	
● / ●●●	高レベル水/廃棄物、濃縮廃液
■	処理水(塩水)
■	処理水(濃縮塩水)
■	処理水(淡水)
■	多核種除去設備等処理済水
■	淡水

原子炉注水量[m ³](10/9-10/15)		前週報告比[m ³]
①ろ過水	-	-
②給排水(淡水)	2,199	+2
累積処理水	617,259	



水種別の貯蔵量[m ³] ^{※1,2}	前週報告比[m ³]	貯蔵容量[m ³] ^{※3,4}
濃縮塩水	0	-
淡水	16,700	+96
濃縮廃液	9,215	+23
処理水	550,148	+5,433
Sr処理水等	157,555	+664

残水量[m ³] ^{※5}	前週報告比[m ³]	貯蔵容量[m ³] ^{※3,4}
濃縮塩水	約3,600	変化なし

貯蔵量[m ³]	前週報告比[m ³]	貯蔵容量[m ³] ^{※3}
廃液供給タンク	662	+167
SPT(B)	682	▲205

	塩素濃度[ppm]
淡水化処理前/処理後	450 / 1 (10/6採取)
蒸発濃縮処理前/処理後	-

試料採取箇所	試料濃度[Bq/L] ^{※6}
プロセス主建屋	2.0E+07 (10/6採取)
セシウム吸着装置出口	3.9E+02 (10/6採取)
除染装置出口	-
高温焼却炉建屋	1.4E+07 (10/6採取)
第二セシウム吸着装置出口	2.7E+02 (10/6採取)

施設	貯蔵量[m ³]	前週報告比[m ³]	T/B建屋内水位 ^{※8}
1号機	約12,800	▲500	OP.2,481
2号機	約15,100	▲300	OP.2,713
3号機	約17,000	▲900	OP.2,898
4号機	約17,800	▲900	OP.3,070
合計	約62,700		

貯蔵施設	貯蔵量[m ³]	前週報告比[m ³]	水位 ^{※8}	処理量[m ³](10/9-10/15)	累積処理量[m ³]	廃棄物発生量	前週報告比	保管容量
プロセス主建屋	約16,500	+100	OP.4,665	約8,390	約1,348,380	廃スラッジ[m ³]	597	700 ^{※3}
高温焼却炉建屋	約3,460	▲2,010	OP.2,057	※7	※7	使用済ベタル[本]	2,817 ^{※9}	6,055
合計	約19,960						+12	

※1 水移送中の水位は測定しないため参考値扱い
 ※2 貯蔵量に下記の「タンク底部～水位計0%の水量(DS)」を含んでいない
 ※3 淡水: 約0.1万m³, 濃縮廃液: 約0.01万m³, 処理水: 約0.1万m³, Sr処理水等: 約0.3万m³
 ※9 運用上の上限値

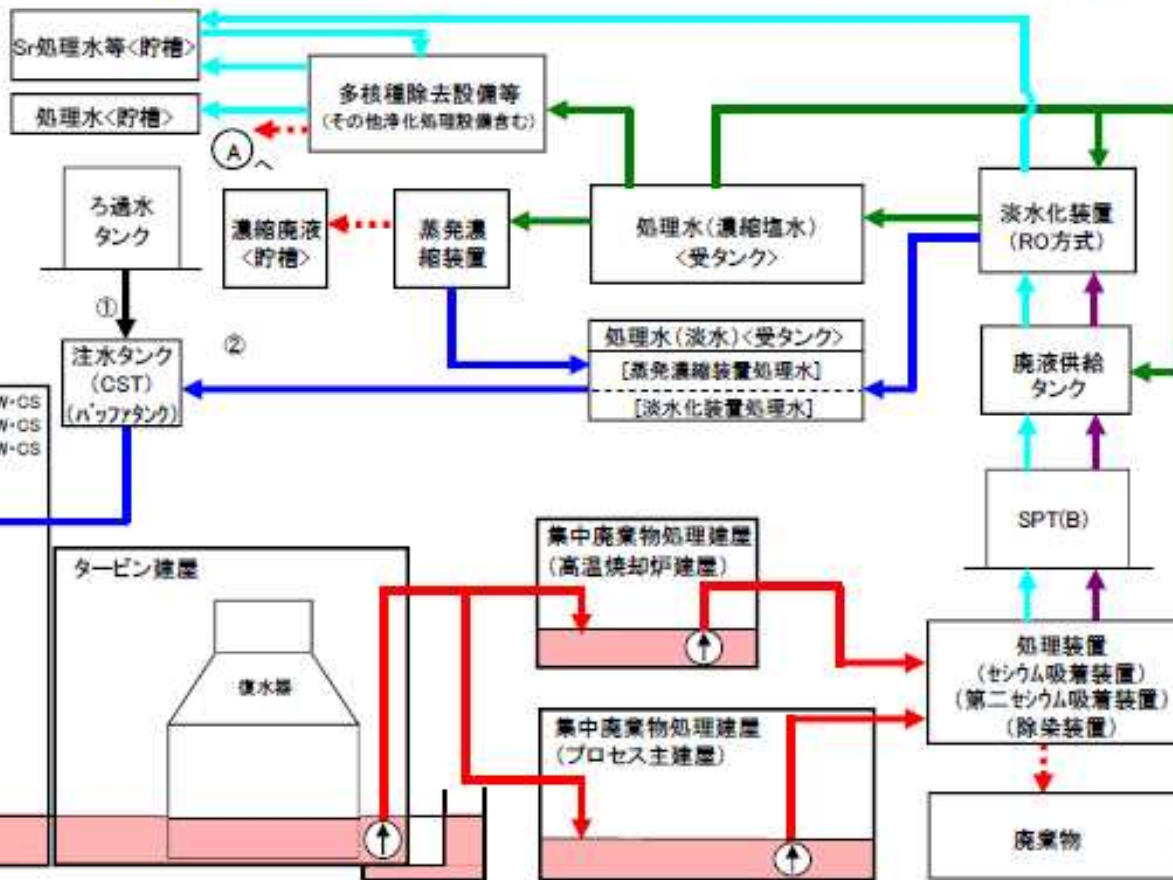
水処理週報(第224報)抜粋

高レベル滞留水の貯蔵及び処理の状況【H27.10.22現在】

添付資料-1

区分	
●/●●●	高レベル水/廃棄物、濃縮廃液
■	処理水(塩水)
■	処理水(濃縮塩水)
■	処理水(淡水)
■	多核種除去設備等処理済水
■	淡水

原子炉注水量[m ³](10/15-10/22)	前週報告比[m ³]
①ろ過水	—
②給排水(淡水)	2,198 ▲1
累積処理水	619,457



水種別の貯蔵量[m ³]*1.2	前週報告比[m ³]	貯蔵容量[m ³]*3.4
濃縮塩水	0	—
淡水	16,882	+182
濃縮廃液	9,215	変化なし
処理水	553,799	+3,651
Sr処理水等	158,985	+1,430

残水量[m ³]*5	前週報告比[m ³]	貯蔵容量[m ³]*3.4
濃縮塩水	約3,600	変化なし

貯蔵量[m ³]	前週報告比[m ³]	貯蔵容量[m ³]*3
廃液供給タンク	693	+31
SPT(B)	1,273	+591

	塩素濃度[ppm]
淡水化処理前 / 処理後	450 / 1 (10/6採取)
蒸発濃縮処理前 / 処理後	—

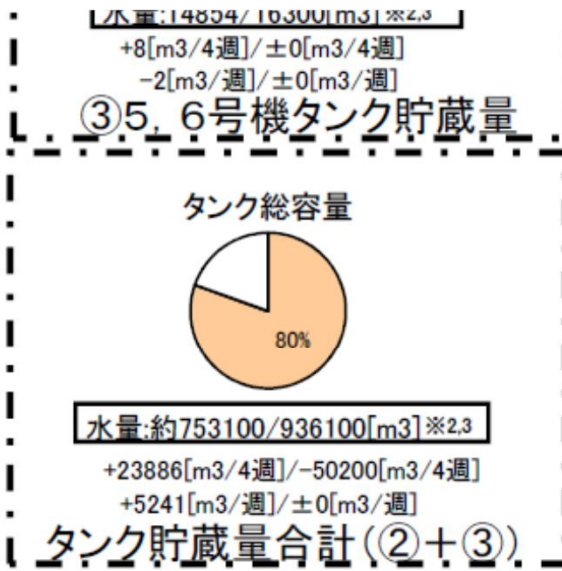
試料採取箇所	試料濃度[Bq/L]*6
プロセス主建屋	2.0E+07 (10/6採取)
セシウム吸着装置出口	3.9E+02 (10/6採取)
除染装置出口	—
高温焼却炉建屋	1.4E+07 (10/6採取)
第二セシウム吸着装置出口	2.7E+02 (10/6採取)

施設	貯蔵量[m ³]	前週報告比[m ³]	T/B建屋内水位[m]
1号機	約12,700	▲100	OP.2,406
2号機	約15,100	変化なし	OP.2,714
3号機	約16,200	▲800	OP.2,798
4号機	約17,300	▲500	OP.3,002
合計	約61,300		

貯蔵施設	貯蔵量[m ³]	前週報告比[m ³]	水位[m]	処理量[m ³](10/15-10/22)*7	累積処理量[m ³]*7	廃棄物発生量	前週報告比	保管容量
プロセス主建屋	約14,280	▲2,210	OP.3,951	約7,910	約1,356,290	廃スラッジ[m ³]	597	700 *3
高温焼却炉建屋	約4,240	+780	OP.2,704	※7	※7	使用済ペット[本]	2,834 *8	6,055
合計	約18,530						+17	

※1 水移送中の水位は静定しないため参考値扱い
 ※2 貯蔵量に下記の「タンク底部～水位計0%の水量(DS)」を含んでいない
 淡水:約0.1万m³、濃縮廃液:約0.01万m³、処理水:約0.1万m³、Sr処理水等:約0.1万m³
 ※3 運用上の上限値

第23回廃炉・汚染水対策チーム会合事務局会議資料抜粋



- ※1 第二セシウム吸着装置使用済ベッセル及び多核種除去設備の保管容器、処理カラム及びモバイル式処理装置使用済ベッセルを含む
- ※2 装置稼働中につき水位が静定しないため参考扱い
- ※3 貯蔵容量は運用上の上限を示す(タンクの貯蔵容量は10の位を切り捨てして表記)
- ※4 多核種除去設備等(ホット試験中)の処理済水を貯蔵するが、タンクの運用状況に応じて淡水や濃縮塩水を貯蔵
- ※5 ウェルポイント(約120m3/週)、サイトハンカ建屋からプロセス主建屋(約210m3/週)、4000tリッチタンクから3号T/B(約200m3/週)、2号機増設廃棄物地下貯蔵設備建屋から2号機廃棄物処理建屋(約270m3/週)、3号機廃棄物地下貯蔵設備建屋から3号機廃棄物処理建屋(約100m3/週)、4号機廃棄物地下貯蔵設備建屋から4号機廃棄物処理建屋(約40m3/週)、4号機循環水ポンプ室吐弁ピットから4号T/B(約350m3/週)の移送量(約1290m3/週)を含む
- ※6 放射性物質濃度が高い多核種除去設備B系出口水を含む

②-a 淡水	②-b 濃縮塩水(残水)	②-c 処理水(多核種除去設備等処理済水)	②-d Sr処理水等
水量: 約17862/27500[m3] ※2,3 水位計0%以上の水量: 16862[m3] タンク底部～水位計0%の水量(DS): 約1000[m3]	水量: 約3600/101900[m3] ※2,3 水位計0%以上の水量: 約800[m3] タンク底部～水位計0%の水量(DS): 約2800[m3]	水量: 約554799/577400[m3] ※2,3,4,6 水位計0%以上の水量: 553799[m3] タンク底部～水位計0%の水量(DS): 約1000[m3]	水量: 約161985/213000[m3] ※2,3 水位計0%以上の水量: 158985[m3] タンク底部～水位計0%の水量(DS): 約3000[m3]
+49[m3/4週]/±0[m3/4週] +162[m3/週]/±0[m3/週]	±0[m3/4週]/-56000[m3/4週] ±0[m3/週]/±0[m3/週]	+17785[m3/4週]/+15300[m3/4週] +3651[m3/週]/±0[m3/週]	+6044[m3/4週]/-9500[m3/4週] +1430[m3/週]/±0[m3/週]

②1～4号機タンク貯蔵量